

ABCプラットフォームとは?

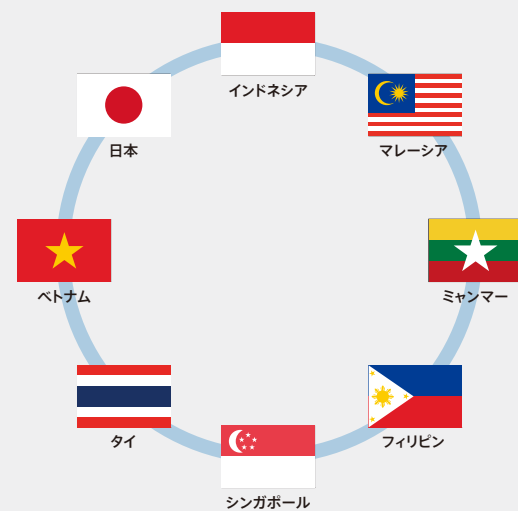
LOOK WEST

アジアと日本間のビジネスの創出、経済の活性化を関西から。

関西経済連合会が長年に渡る地道な活動を通じて関係構築したアジアの経済団体と協力して、各国の企業・団体間における人材・技術・サービス等の連携を促進し、ビジネス創出に取り組む具体的事業が「アジア・ビジネス創出プラットフォーム」です。

各国団体との強力な連携体制

アジア各国がさらなる経済発展を実現すべく、各国の経済団体が協力して企業・団体間における人材・技術・サービス等の連携を促進し、新たなビジネス創出に取り組めます。



テーマ別部会

ビジネス創出に向けた具体的な取り組みの推進

アジア各国と日本双方の関心分野毎に「テーマ別部会」を設け、各部会は参加企業・組織から選出されたプロジェクトマネージャーの下で、新たなビジネス創出に向けた具体的な取り組みを推進します。 ※テーマ別部会は順次拡大



お問い合わせはこちら



アジア・ビジネス創出プラットフォーム

ABCプラットフォーム 医療・介護部会

[事務局] 〒600-8432 京都府京都市下京区因幡堂町655番地

株式会社ジェイ・エス・ビー 高齢者事業本部

☎075-353-7753 E-mail : info-kaigo@jsb-g.co.jp

[参画企業・団体] (2021年6月1日時点)

SOMPOホールディングス [プロジェクトマネージャー] ジェイ・エス・ビー [共同プロジェクトマネージャー]

センコーグループホールディングス
のぞみグループ 介護施設協同組合
全国メディケア事業協議会

ECC
健康都市デザイン研究所
シップヘルスケアホールディングス

京進
エス・イー・エー



Asia Business Creation
Platform

アジアビジネス創出プラットフォーム

外国人材受入プラン

～介護技能実習生～

公益社団法人関西経済連合会

ABCプラットフォーム
医療・介護部会

外国人介護職員を雇用できる4つの制度

	介護福祉士資格	働ける期間	母国での資格・学習経験	日本語能力の目安	受入調整機関等の支援	就労の制限
EPA	資格なし ただし、取得が目的	資格取得後は 永続的な就労可能	看護系学校の 卒業生or 母国政府より 介護士に認定	就労時点で N3程度	あり (JICWELS)	あり 介護福祉士資格 取得後は、訪問系 サービスも一部可
在留資格「介護」	資格あり 令和8年まで 経過措置あり	永続的な 就労可能	個人による	一部養成校の 入学要件は N2程度	なし	なし 介護職員初任者研修 取得後は、訪問系 サービスも一部可
技能実習生	資格なし ただし、 受験可能	最長5年	監理団体の 選考基準による	入国時、 N4以上	あり (監理団体)	あり 介護福祉士資格 取得後は、訪問系 サービスも一部可
特定技能1号	資格なし ただし、 受験可能	最長5年	個人による	JLPTN4以上且つ、 介護日本語試験 合格者	あり (登録支援機関)	あり 介護福祉士資格 取得後は、訪問系 サービスも一部可

※上表は簡略して記載をしております。詳細につきましては、「外国人介護職員の雇用に関する介護事業者向けガイドブック」をご確認下さい。

外国人技能実習制度 について

外国人技能実習制度の利点 実習生は来日前後に日本語や介護に関する一定の教育を受け、送り出し機関や監理団体のサポートもあるため、初めて外国人材を受け入れる法人も安心して利用できます。

外国人技能実習制度とは、ベトナム等の送り出し国から来日する実習生が、技術の習得を目指す制度です。実習生は一般的には監理団体を通じて受け入れをし、受入法人は実習生本人と雇用契約を締結します。実習生にとっては技術の習得、受入法人は熱意ある働き手の確保や職場の活性化など、多くの利点がある制度です。

※技能実習生以外の受入プランも今後準備を予定しております。



受け入れにより見込める効果

職場の活性化

技能実習生として来日する若者は、素直で仕事に取り組む姿勢が真面目です。技能実習生の存在は日本人職員にも良い影響を与えることとなります。

チームワークの強化

外国人介護職員をスムーズに受け入れるために、職員全体で勉強会を行ったり、実習生を公私ともにサポートするため、職場の結束力が高まります。

職員の技術向上

常にフレッシュな技能実習生を受け入れて指導するため、指導する日本人職員にとっても技術や管理能力の向上につながります。

海外進出の基盤に

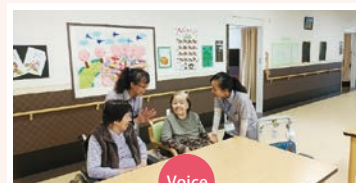
海外進出の際、人材の確保と教育は頭を悩ませる問題です。実習期間を終えた技能実習生が帰国後、現地で即戦力として、引き続き活躍してくれることもあります。

優秀な人材を確保

技能実習生として来日を希望する若者は大勢いますので、優秀な人材を受け入れることが可能です。

外国人技能実習制度を利用された方の声

- 受入法人**
 - 安定した人員計画を立てることができる。
 - 採用コスト（人材紹介料・派遣料、求人媒体への掲載費用等）が削減できた。
 - 既存の日本人スタッフのモチベーションアップに繋がった。
- 日本人職員**
 - 何事にも積極的に取り組もうとするので、指導のしがいがある。
 - 挨拶や笑顔が良いので、日本語が上手く伝わらなくても、利用者とのコミュニケーションが取れる。
 - 若いスタッフが多いので、施設全体の雰囲気明るくなり、国際的なイベントなども出来るようになった。
- 施設利用者様**
 - いつも笑顔で元気に接してくれるので、自分自身も元気になる。
 - イベントで外国の料理を作ってくれたり、歌を歌ってくれたりするので、今まで体験できなかったことを出来て楽しい。
 - 日本語や習字を教えてあげたりすることがあり、やりがいがあった。



Voice

技能実習生の受け入れを継続的に行うことで、先輩が後輩のお世話をするようになり、また先輩が勤務する施設として母国の後輩に認識され、双方に良い循環が生まれています

ABCプラットフォーム 医療・介護部会 について

目的 介護業界での持続可能な事業モデルの構築 人材・環境の仕組み作りと提案

日本において、介護人材不足が深刻な課題となるなか、東南アジア諸国から介護人材の受け入れを拡大すべく、受け入れ環境の整備を推進しています。日本で介護の経験を積み、帰国後は母国でも活躍できるような人材の育成に貢献します。

活動 東南アジア諸国と協力した介護ビジネスの展開

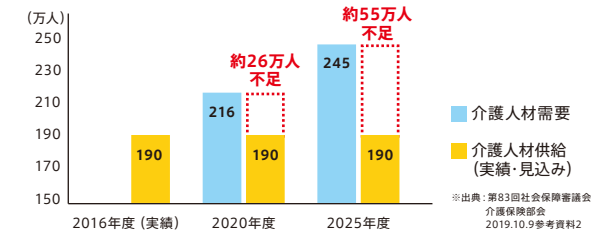
ミャンマーからの介護人材受け入れに向けて

2019年9月・ミャンマー



ベトナムでの介護人材確保が激化する中、新たにミャンマーに着目し、採用活動を開始しました。同国で採用された人材は現地での6~12ヶ月間の介護・日本語教育を受け来日します。

介護人材のニーズが高まる一方、介護人材の供給不足は深刻に。



介護技能実習生セミナーの実施

2020年1月・京都



日本政府から優良事業者に選定されたのぞみグループ代表甘利氏を講師に迎え、関西介護事業者を対象にセミナーを開催。ASEAN諸国と日本双方での持続的介護事業の確立を目指し活動を続けています。

医療・介護部会が考える外国人材受け入れの課題と解決策

人材確保に悩む事業者にとって利点のある外国人技能実習制度ですが、受入時に留意すべき課題もあります。

課題 1

どの監理団体を利用すればよいかわからない

ABC Platform 解決策 1

受入実績多数の良質な監理団体と連携

監理団体により料金やサポート内容などが異なるため、どこに依頼すればよいかわかりにくい場合があります。医療・介護部会は、実績豊富で信頼できる監理団体と連携しているので安心して利用できます。



課題 2

外国人材受入にかかるコストがわかりづらい

ABC Platform 解決策 2

連携監理団体より、わかりやすい受け入れプランの提示

渡航費や海外送り出し期間への手数料、講習費、監理費など、外国人材受入には固有のコストが発生し、複雑になります。ABCプラットフォーム医療・介護部会へご相談いただければ、連携する監理団体とともに一貫してわかりやすい受入プランを複数ご提示可能です。



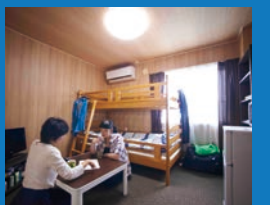
課題 3

外国人材の住まい探しが不安

ABC Platform 解決策 3

外国人の居住が可能な賃貸住宅をご紹介します

受入法人は外国人材の住まいの確保が必要になりますが、適切な住まい探しは難しいもの。ABCプラットフォーム医療・介護部会では、各自治体や不動産業者と連携し、有休不動産も活用するなど、安価で暮らしやすい住まいをご紹介します。



ご注意事項

本受入プランに関する商談内容については、法人様ごとの個別商取引となります。公益社団法人関西経済連合会は、各商談内容には関与出来かねますので、予めご了承下さい。